

区分	☒ 新 規 ☐ 再提案		
種類	☒ 現行制度の改善又は <u>拡充</u> を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☒ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 建設
要望先	☒ 国	担当省庁	文部科学省
	☐ 県	担当部局	
	☐ その他	名 称	
件名	5 公立学校の非構造部材耐震化に係る助成制度の財源確保について		
提案市	諏訪市		
提案要旨	公立学校における非構造部材（屋内運動場の吊り天井など）の耐震化を促進するため、助成制度の十分な財源確保を要望する。		
提案理由	未来を託す子どもたちの教育環境における安心・安全の確保は喫緊の課題である。 公立学校施設の耐震改修について、構造体（校舎など）の耐震化は進んでいる一方、非構造部材（屋内運動場の吊り天井など）の耐震化が進んでいない状況の中、東日本大震災復興特別会計による地方財政措置が平成27年度で終了し、代わって一般会計による助成制度は継続されるものの、十分な財源確保が非常に厳しい状況にある。		
現況及び課題等	【文部科学省による公立学校施設の耐震調査結果（H27.6.2発表）】 ・公立小中学校の構造体の耐震化率 95.6パーセント ・落下防止対策が必要な吊り天井を有する屋内運動場 4,849棟 （全国の屋内運動場の14.5パーセント） 【諏訪市の状況】 ・構造体（校舎など）の耐震化率 100パーセント（H27年度末見込） ・非構造部材の耐震対策は未実施		
関係法令			